国中整企画第46号平成22年11月30日

鳥取県知事殿

国土交通省 中国地方整備局長

直轄事業の事業計画(鳥取県関連分)について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、このほど当局所管直轄事業の平成23年度概算要求予算に関する事業計画をとり まとめましたので、貴県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、事業計画は現時点における予定であり、今後変更があることを申し添えます。

## 平成23年度概算要求河川関係予算に係る鳥取県事業内容等

	44	. £1 🗆	人仕事業担構	全体事業費	費 H22年度当初(百万円)		1100亿庆市举办中	1100在唐古世中京	H23年度事業
	刈豕	科目	全体事業規模		工事関係費		H22年度事業内容	H23年度事業内容	進捗見込み (億円)
河川事	可川事業				1,145.733	267.816			
	河川改修費				965.799	180.279			
	一般	设河川改修			965.799	180.279			
	千代川 天神川 日野川 斐伊川		直轄管理区間 L=40.4km (千代川築堤・護岸・遊水池他)	95	317.591	59.283	和常箇所: 築堤400m、護岸100m、函渠1基、用地取得0.56ha、家屋補償3戸 用瀬箇所概略設計1式、堰改築検討1式 等	稲常箇所:築堤、護岸、樋門 等	1~4
			直轄管理区間 L=41.9km (天神川築堤・護岸他)	97	252.669	47.164	本泉箇所:橋梁下部工1式、上部工製作1式 秋喜箇所:用地取得0.47ha 固定堰改築検討1式、河戸橋詳細設計1式 等	本泉箇所:橋梁、取付道路 秋喜箇所:用地取得、基盤整備 小鴨箇所:掘削 等	1~5
			直轄管理区間 L=27.9km (日野川築堤・護岸他)	26	171.048	31.928		溝口箇所:掘削 青木箇所:掘削 等	-~2
			直轄管理区間 L=111.8km (中海湖岸堤他)	斐伊川水系 1,080	224.491	41.904		境港箇所:掘削、護岸 葭津箇所:築堤、護岸 等	1~3
	河川工作物関	連応急対策事業費			7.751	1.446			
		千代川	直轄管理区間 L=40.4km 樋門・樋管改築 N=12箇所	1	7.751	1.446	袋川分水樋門ゲート動力化 動力化1箇所	-	_
	総合水系環境	<b>整備事業費</b>			172.183	86.091			
	千代川水系 日野川水系		浜坂箇所水辺整備1式他	11	0.000	0.000	_	事業再評価1式	<b>-~</b> 0. 1
			富吉箇所水辺の楽校1式他	6	0.000	0.000	_	事業再評価1式	<b>-~</b> 0. 1
		斐伊川水系	中海浄化1式他	(186)	172.183	86.091	中海: 葭津箇所浅場造成160m	中海:大崎箇所浅場造成150m、モニタリング調査1式	0.9~1.3
びム事	業	•			13,065.232	1,922.697			
	多目的ダム建	設事業費			12,692.086	1,853.044			
		千代川殿ダム	殿ダム(H=75m·L=294m)・ 県道付替・市道付替他	950	12,692.086	1,853.044	本体工事(堤体盛立1,200千m3)、放流設備工事、管理設備工事、付替道路工事(1,060m)、一般補償(200m2)、環境調査一式、貯水池斜面観測一式、試験湛水 等	別添資料参照	
	堰堤改良事業	費			373.146	69.653			
		日野川菅沢ダム	取水放流設備設置 一式	38	373.146	69.653	小規模放流設備、利水取水設備1式 等	小規模放流設備、利水取水設備1式 等	5~6
炒防事	業				1,049.571	195.919			
	砂防事業費				1,049.571	195.919			
		大山山系(天神川)	流域面積 A=318km2	700	444.512	82.975	箇所、用地取得2.9ha	福本砂防堰堤、野添5号砂防堰堤、穴鴨3号砂防堰堤:砂防堰 堤工3箇所、用地取得1式 砂防堰堤設計1式 等	3~5
		大山山系(日野川)	流域面積 A=147km2	630	605.059	112.944	真野2号砂防堰堤、大坂4号砂防堰堤、三の沢砂防堰堤、須郷砂防堰堤、木ケ原砂防堰堤:砂防堰堤工5箇所、用地取得5.6ha 砂防堰堤設計1式 等	大坂4号砂防堰堤、三の沢砂防堰堤、須郷砂防堰堤、林ヶ原砂防堰堤:砂防堰堤工4箇所、用地取得1式砂防堰堤設計1式 等	3~7
5岸事	岸事業				520.595	97.177			
	海岸保全施設	と と 整備 事業費			520.595	97.177			-
		皆生海岸	直轄施行区域 L=10, 220m	315	520.595	97.177	人エリーフ(施設改良)51m、養浜10,000m3 等	人エリーフ、養浜 等	2~7
	合	計			15,781.131	2,483.609			

<sup>(</sup>注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合があります。

<sup>「</sup>工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

<sup>※</sup>個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

# ダム建設事業について

平成22年8月末に行った平成23年度の概算要求時点においては、検証が始まっておらず、また検証の基準も定まっていない段階であり、検証に関する流動的な要素が存在する状況であったことを踏まえ、あくまで仮置きではありますが、下記の考え方に基づいて要求をしております。なお、ダム建設事業の国費計(業務取扱費を除く)として、対前年度比0.92程度を見込んでおります。

現時点においても、平成22年9月27日の「今後の治水対策のあり方に関する 有識者会議」におきまして個別ダム事業の検証の基準となる「中間とりまとめ」が 示されたばかりであり、個別ダム事業の検証に関する流動的な要素が存在する状況 は変わっておりません。

以上のことから、現段階で個別ダム事業の要求額を公表することは差し控えることとしております。

なお、個別ダム事業の予算額については、今後可能な限り検証の動向を見極めた上で、政府予算案が提出される年末や、実施計画が確定する年度末の各時点において、判断されるものと考えております。

# 【平成23年度におけるダム建設事業の要求の考え方】

- 〇検証の対象とせず、継続的に事業を進めることとしたダム事業については、計画 的に事業を進捗させる。
- 〇検証対象としたダム事業については、引き続き、「新たな段階に入らない」との 方針を基本としつつ、個別ダムの検証結果を踏まえ適切に対応する。

改築事業(事業評価対象事業)

	<u>業評価対象事業)</u>	****	全体事業費	平成22年	F度当初	1100 5 5 5 5 5 5	1100 5 5 7 5 7 5 7 5 7 5	1100555	(里位:白万円 <u>)</u> 備 考
路線名	箇所名	事業規模	(億円)	事業費	負担金	H22年度事業内容	H23年度予定事業内容	H23年度事業進捗見込み	備考
一般国道9号	駟馳山バイパス	L=7.7km	609	2,516	470	・道路改良(福州地区 L=420m、 海士地区 L=100m、 海士地区 L=350m、本庄地区 L=100m、 いた。 「阿地区 L=350m、本庄地区 L=100m、 上記。 「東京 に 東京 に 大田で に 東京 に 大田で	・福部区地区改良 L=200m、 橋梁下部(塩見川橋 2基、如来橋 1基) 塩見川橋 1=117m、 トンネル(福部砂丘トンネル L=543m、 輸馳山トンネル L=950m) ・用地買収(海土地区~編川地区) A=2,300m2 ・環境調査(地下水調査)	供用必要額 26~28億円程度	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約35% H25 岩美郡岩美町本庄 ~福部C(仮称) L=7.7km 暫定2車線供用予定(2/4)
一般国道9号	鳥取西道路	L=7.0km	210	2,314	432	·道路改良(苯高地区 L=300m、	·道路改良(本高地区 L=200m、	供用必要額 21~44億円程度	用地進捗率:約86% 事業進捗率:約53% H25鳥取IC~鳥取空港IC(仮称) L=1.8km 暫定2車線供用予定(2/4)
一般国道9号	鳥取西道路(Ⅱ期)	L=5.9km	247	700	131	・埋蔵文化財調査(松原地区)A=350㎡ ・用地国債(再取得)、用地買収 かなおり Ltabhtle (金沢~下坂本地区) A=26,000㎡	·常松地区改良 L=160m  ·用地国債(再取得)、 〈福井地区用地買収 A=16,000㎡>  · <環境調査(地下水調査)>	2~7億円程度	用地進捗率:約41% 事業進捗率:約8%
一般国道9号	鳥取西道路(Ⅲ期)	L=6.4km	248	100	19	·(用地国債)A=103,800㎡ ·用地調査	・青谷地区改良 L=100m ・用地国債(再取得)、 <用地買収(下坂本~青谷地区) A=60,000㎡> <用地補償> ・<道路詳細設計>	3~8億円程度	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1%
一般国道9号	東伯·中山道路	L=12.0km	592	4,800	896	·道路改良(視下地区 L=1.1km、 別所地区 L=0.4km)、 床版(赤譜第3高架橋 L=101m、 赤譜第4高架橋 L=112m)、 舗装 A=140,000㎡、安全施設	·用地補償	0.1~1億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:約77% H22 大栄東伯IC~赤碕中山IC L=12.0km 暫定2車線供用予定(2/4)

改築事業(事業評価対象事業)

	***	全体事業費	平成22年度当初		1100左连束类内容	1100年度至中東米中南	U00年在東米米提目37.7	備 考	
固所名	争耒規悮	(億円)	事業費	負担金	H22年度事業內容	H23年度才定事業内容	H23年度事業進捗兄込み	1佣 考	
中山·名和道路	L=4.3km	123	340	63	・中間地区改良 L=0.1km ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 通口地区改良 L=400m、 橋梁下部 (下市)前橋 2基、下市第1跨道橋 2基、 殿河内第1跨道橋 2基)、 橋梁上部 (中山高架橋 L=26m、 李珍珍、 臣吉第1跨道橋 L=26m、 殿河内第2跨道橋 L=43m、水路橋 L=26m) · 用地補償 · 埋蔵文化財調查(八重地区、石井垣地区、 下甲地区) A=59,000㎡、環境調查(地下水調查)	供用必要額 22~24億円程度	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約25% H25 赤碕中山町 ~西伯郡大山町下市 L=4.3km 暫定2車線供用予定(2/4)	
名和·淀江道路	L=12.1km	531	1,600	299	·橋梁下部(宮川橋 4基、倉谷川橋 3基、 東京村島。第3跨道橋 2基、倉谷第3跨道橋 2基、 倉谷第1跨道橋 2基)、 橋梁上部(莫子川橋 L=117m、 寺谷別橋 L=182m、 松河原第3跨道橋 L=27m、 公司原第3跨道橋 L=55m、 倉谷第3跨道橋 L=103m) ・埋蔵文化財調査(松河原・小竹地区) A=12,000㎡	·松河原地区改良 L=300m、 橋梁下部(下市跨道橋 2基、 含知。 含和第2跨道橋 2基、 水路橋 2基)、常的地 、水路橋 2基)、常島川橋上部 L=124m ·用地補償 ·埋蔵文化財調查(倉谷地区、 古坪地区) A=8,000㎡、環境調查(地下水調查)	供用必要額 14~16億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:約65% H25 西伯郡大山町下市〜名和IC L=4.3km 暫定2車線供用予定(2/4)	
津ノ井バイパス	L=9.5km	563	75	14	·調査設計	-	-	H22 完了	
鍵掛峠道路	L=12.0km	230	75	14	·調査設計	·<調査設計>	一~1億円程度	用地進捗率:約1% 事業進捗率:約6%	
			12,520	2,338					
	箇所名 中山・名和道路 名和・淀江道路	中山·名和道路 L=4.3km 名和·淀江道路 L=12.1km 津ノ井パイパス L=9.5km	箇所名       事業規模 (億円)         中山・名和道路       L=4.3km         123         名和・淀江道路       L=12.1km         531         津ノ井バイバス       L=9.5km         563	箇所名     事業規模 全体事業費 (億円)     平成22年 事業費       中山・名和道路     L=4.3km     123     340       名和・淀江道路     L=12.1km     531     1,600       津ノ井バイパス     L=9.5km     563     75       鍵掛峠道路     L=12.0km     230     75	簡所名   事業規模   全体事業費   平成22年度当初   事業費   負担金   負担金   日本・全和道路   日本・全和道路   日本・定江道路   日本・定江道路   日本・定江道路   日本・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	本ノ井バイバス   L=9.5km   230   75   14 ・調査設計   H22年度事業内容   H22年度再算的   H22年度再算的   H22年度再算的   H22年度再算的   H22年度再算的   H22年度再算的   H2	田田	当前名   李泉規模   全体事業費   平成22年度到初   第末費   負銀金   123年度手業内容   123年度手業内容   123年度手業性勢見込み   123年度   123年度	

<sup>(</sup>注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。 (注)日23年度予定事業内容のうち〈〉書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。 (注)備考欄の用地進捗率は、平成22年3月時点である。 (注)備考欄の事業進捗率は、平成22年度補正投入時点である。 (注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

交通事故重点対策事業費·交通安全施設等整備事業費(一種)

全体事業費 平成22年度当初 路線名 箇所名 事業規模 H22年度事業内容 H23年度予定事業内容 H23年度事業進捗見込み 備考 (億円) 事業費 負担金 調査設計 ·H22 完成予定 ·用地買収 ·工事 一般国道9号 馬場歩道整備 L=0.5km 1.2 114 38 ·調査設計 ·H22 完成 60 工事 一般国道9号 車尾地区歩道整備 L=0.7km 6.8 180 ·調査設計 ·H22 完成予定 82 用地買収 一般国道9号 逢束自転車歩行者道整備 L=0.5km 4.6 246 ·工事 ·調査設計 ·調査設計 ·用地准捗率0% 10 用地買収 事業進捗率約58% ·用地買収 一般国道9号 30 溝川交差点改良 1箇所 1.0 ·工事 ·H23 完成予定 工事 ·調査設計 ·調查設計 3~5億円程度 ·用地進捗率0% 37 用地買収 ·用地買収 ·事業進捗率約30% 一般国道9号 塩津地区交差点改良 2箇所 5.4 111 工事 ·H24 完成予定 ·調査設計 ·調査設計 ·用地進捗率0% 31 - 用地買収 ·事業進捗率約47% ·用地買収 一般国道29号 徳丸歩道整備 93 L=0.1km 2.3 ·工事 ·工事 ·H23 完成予定 ·H22 完成予定 ·調査設計 27 用地買収 一般国道29号 落折視距改良 1箇所 2.3 81 ·工事 ·調査設計 ·H22 完成予定 38 工事 一般国道53号 高福歩道整備 L=0.4km 2.5 114 計 969 323

<sup>(</sup>注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

<sup>(</sup>注)備考欄の用地進捗率は、平成22年3月時点である。

<sup>(</sup>注)備考欄の事業進捗率は、平成22年度補正予算投入時点である。

<sup>(</sup>注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

交通事故重点対策事業費,交通安全施設等整備事業費(二種)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費		年度当初	H22年度事業内容	H23年度予定事業内容	H23年度事業進捗見込み	備考			
24.00. 14	H// H	3 2 1 2 7 3 0 1 2 1	(億円)	事業費	負担金	7,2,7,5,6,7,5	11-1/23/27/38/34	112 12 13 13 12 3 3 2 3	備考			
一般国道9号	_	_	_	232	116		道路照明、防護柵、区画線、情報収集機器 (情報BOXの耐火防護)					
一般国道29号	_	_	_	54	27	防護柵、道路標識、区画線、情報収集機器 (情報BOXの耐火防護)	防護柵、区画線	3~5億円程度				
一般国道53号	_	_	_	64	32	防護柵、道路標識、区画線	防護柵、道路標識、区画線					
計				350	175							

<sup>(</sup>注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

無電柱化推進事業費(電線共同溝)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費	平成22年	年度当初 負担金	平成22年度事業内容	平成23年度予定事業内容	平成23年度事業進捗見込み	備 考					
一般国道53号	材木町電線共同溝	L=1.3km	15	346		本体工事、支障物件移設、 連系設備工事、路面復旧工事	_		H22 L=1.3km供用予定					
一般国道53号	田園町電線共同溝	L=1.8km	25	425	166		本体工事、支障物件移設、 連系設備工事、路面復旧工事	3~5億円程度	事業進捗率62% H24 L=1.8km供用予定					
計				771	301									

<sup>(</sup>注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

<sup>(</sup>注)備考欄の事業進捗率は、平成22年度補正投入時点である。

<sup>(</sup>注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

# 平成23年度概算要求 鳥取県における事業計画 (港湾関係)

港名	プロジェクト名	全体事業費	H22年度当初 (百万円)		H22年度事業内容	H23年度予定事業内容(注)	H23年度 事業進捗見込(注)	備考
			負担基本額	負担額			争未连抄兄込(注) 	
鳥取港	鳥取港千代地区 防波堤整備事業	385	327	128	防波堤(第1)(西)	防波堤(第1)(西)	- ~ 3億円程度	
	合 計		327	128				

<sup>(</sup>注)H23年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性がある。